

学校選択制をご存知ですか？

とやま 市P連

富山市PTA連絡協議会広報紙 第77号 2007年7月15日発行

平

成二十年度から中学校に入学する皆さんは、富山市立中学校二十六校の中から入学したい中学校を自由に希望することができます。これが学校選択制です。

去る六月十六日に開催された「学校選択制を考える集い」(富山市PTA連絡協議会主催)では次の様なことが討議されました。

- 子どもには選んだ中学校の生徒としての自覚と誇りを持たせよう。
- 保護者は中学校への関心を高めよう。
- 親子の話し合いを深め、よりよい選択をしよう。
- 子どもたちの個性を伸ばし、創意と工夫のある学校づくりを促進しよう。
- 外部評価を受け学校の活性化を図ろう。
- 地域に開かれた学校づくりを促進しよう。
- PTAの立場で、選ばれる学校となるよう協力体制を整えよう。



「学校選択制を考える集い」では会場から多数の質問があり、学校や保護者の関心の深さがうかがわれました

学校選択制が始まります

「学校選択制ってなに」よく保護者から聞かれます。

学校選択制の目的は、児童生徒が希望する学校に入学する事により、自分の個性や特性を活かし、楽しい学校生活ができる制度です。

自分がどんな学校に行く事ができるのかを考えてもらおう、絶好の機会だと思います。

広報委員会では、保護者の方々に学校選択制について、理解を深めていただくために、今年度の年間のテーマを「学校選択制」としました。

学校選択制の概要

富山市では、平成二十年度の中学校新入生から学校選択制が始まります。

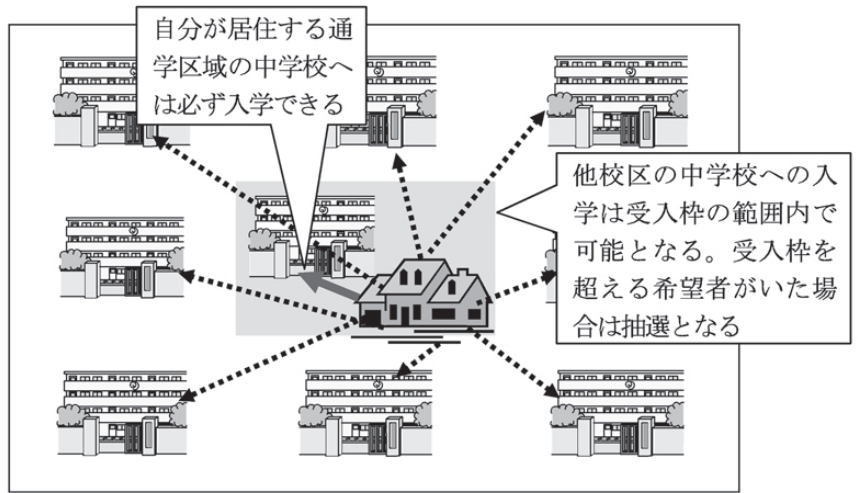
現在、新入生は住んでいる住所によって入学する中学校が決められています。

これを「通学区内の中学校」といいます。

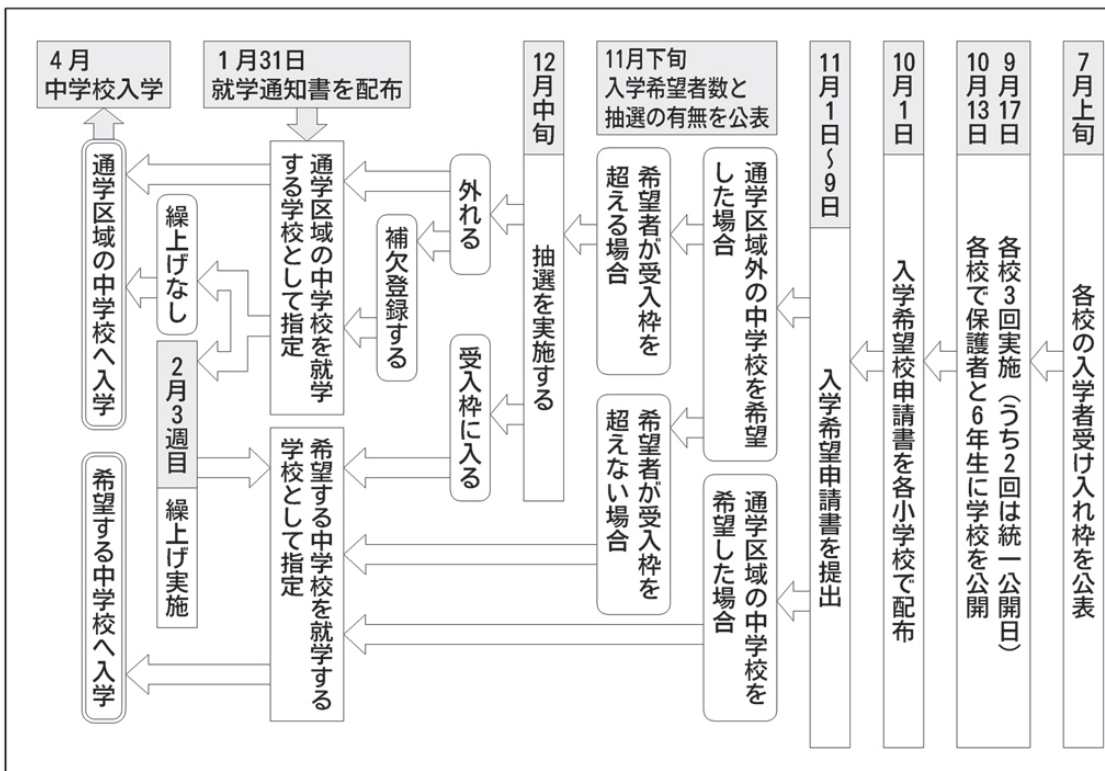
学校選択制は、この通学区内の中学校を含め、市内中学校全二十六校の中から入学したい学校を希望することができる制度です。

各中学校の受入れ枠

学校名	受入れ枠	通学区外からの受入見込数
芝園	105	33
堀川	347	10
東部	105	18
西部	152	6
南部	190	28
北部	259	32
新庄	270	18
岩瀬	156	5
山室	230	10
奥田	232	10
大泉	70	22
月岡	105	29
呉羽	228	30
水橋	116	6
三成	70	23
和合	140	10
興南	111	12
藤ノ木	114	15
大沢野	190	8
上滝	140	23
八尾	152	25
杉原	76	4
速星	259	8
城山	114	4
山田	20	3
榆原	30	11



中学校 学校選択制 入学までの流れ



特集

学校選択制をご存知ですか？

学校選択制 Q & A あなたの疑問にお答えします

自由に中学校が選べます

Q1 地元や希望する中学校の様子を見学できますか？また中学校の実情についてどうやって知ることができますか？

A はい、九月十七日(月)、十月十三日(土)に富山市内一斉学校公開が行われ、同時に学校説明会も開催されます。富山市教育委員会(市教委)から配布されたリーフレットや各校のHPに独自の公開日や行事などが掲載されています。

Q2 入学希望校申請書はどのようにして出すのですか？

A 十一月一日(木)～九日(金)の間に、在籍する小学校へ封筒に入れて提出してください。提出しない場合は「通学区内の中学を希望した」とみなされます。また希望者が受け入れ枠を超える場合には抽選になります。

Q3 願書提出後に市内の他の校区へ引越しました。どうなりますか？

A 申請書を再提出できます。

Q4 兄弟の通っている中学に通わせたいのですが。

A 兄弟が一年生もしくは二年生の場合、抽選なしで入学できます。

Q5 双子です。同じ学校に通えますか？

A 双子で同一校を希望すれば一組として抽選されます。

Q6 抽選の結果はいつごろわかるのですか？

A 十一月下旬に抽選の有無が通知され、十二月中旬に公開抽選が行われます。(その場で結果がわかります。)また、就学通知書は一月三十一日に小学校を通して配布されます。

Q7 抽選にもれたら？

A それでも希望する場合は「補欠登録」を行います。補欠者には抽選の際に順位が決められています。入学希望校に辞退者が出た場合、「補欠登録者」の順位上位者より入学の意思を確認し、繰上げが決定されると就学通知書が差し替えられます。

Q8 自分の校区の中学校には必ず入学できるのですか？

A はい、必ず入学できます。該当する通学区域からの入学生の枠は確保されています。

Q9 各校の受入枠は、一律に決められているのですか？

A いいえ、これは各校の施設の状態と通学区域内の入学生の数など

から各校ごとに決められます。

Q10 入学後に別の中学校へ変わることはできないのですか？

A いいえ、学校を選択できるのは入学時点だけです。入学以降には原則として他校への移動は認められません。が、やむを得ない場合には市教委の許可を得て他校への転校が認められます。

Q11 他校区の中学校へ通学する場合、自転車通学ができますか？

A 他校区の中学校へ通学する場合は、保護者の責任と負担において通学させることになります。最終的には各校の規則に従って通学方法を定めることとなりますが、自転車通学を認めない学校もあります。

Q12 部活の顧問の評判を聞いて、その学校を選んだのに、入学したらその先生が転任してしまっていた…。

A これは往々にして起こり得る事態ですが、部活自体がなくなるわけではありません。がっかりしないで部活に励んでください…。

Q13 遠距離通学になるような学校を選択した場合に通学費の補助制

度というものはあるのですか。

A 富山市の場合は、現時点では補助制度はありません。あくまで保護者の負担です。

まとめ

平成二十年度の実施に向けて、富山市内の中学校を自由に選択できる学校選択制が施行されました。既に小学校では六年生の保護者への説明会も開催されています。

学校選択制では、ただ単に学校を選ぶだけではなく、地域の活動やPTAの活動がどのようになっていくかも考える必要があります。

この機会に、子どもたちと将来のこと、地域のことを話し合ってみてはいかがでしょうか。

中学校の生徒をもつ保護者の方は、どうすれば自分の子どもが通っている中学校が、魅力ある学校になるか考えてみてはいかがでしょうか。

このゆびとまれ

子どもたちを中心とした土曜休業親子ふれあい活動を年に七回〜八回おこなっています。今年度はグミ作りをかわりに、校長先生ご指導の下、うどん作りを開催しました。「こねれば、こねるほど美味しい」と、子どもたちは真剣に取り組んで



東部小学校

いました。また、夏には防災訓練を目的とした安全マップ・防災食作り・体育館での「一泊避難生活」を体験する予定です。

生徒会対談

PTA活動は学校支援と生徒支援。これが山室中学校PTAの今年の重点課題です。これを受け、生徒会とPTAの執行部が六月十一日、対談を実施して、生徒達が持っている希望や要望について意見交換しました。生徒からは「他校



山室中学校

の生徒会と交流したい」「学校祭をやりたい」などの意見が出され、先生・保護者を含めて検討に入ったところです。

いかがですか？こんなPTA活動

みんなで清掃

月岡小学校では五月十二日、PTA育友会主催の親子整備活動が行われました。これは、一週間後の運動会での子どもたちの安全を願って毎年実施されているもので、外回りの清掃が中心となっています。担当は一年から五年がグラウンドの石拾い、砂まきや除草、六年は側溝清掃。幸い天候にも恵まれ、一時間余りという短い時間ではありましたが、親子共々すがすがしい汗を流しました。



月岡小学校



海外との交流

五月二十五日、国際交流事業の一環として、シンガポールの女子中学生三十名が城山中学校に来校されました。交流集会では、本校の活動紹介、剣道部による演舞の披露、応援団による歓迎の応援、記念品の交換シンガポール中学生からのあいさつなどがありました。また体験授業では、習字の授業に参加しました。二十七日には、本校有志がそれぞれホームステイでシンガポールの生徒を受け入れ、一日を過ごしました。



城山中学校

広報実技研修会開催

五月二十六日、新保文化会館にて広報実技研修会を開催し、一〇〇名の参加がありました。従来の研修内容である、「PTAとは何か」から始まり、「企画会議」や「特集記事の組み立て」、「レイアウトから校正に至るまで」の講義を受け、今回から取り入れた、「デジタル入稿編」の講義も含めて充実した研修会となりました。各PTAで研修成果を生かしていきたいと思います。



講師の説明を聞いて学ぶ受講者

子どもたちを温かく大きく包み込む大人に

富山市P連 会長 和田 弘



今年度会長という大任を拝命しますことは、大変光栄であると共に重圧と緊張の中にありますが、PTA会員の皆様のご支持と期待に応えるべく全力を尽くす決意であります。さて、子どもたちを取り巻く環境の変化に親として対応することが難しくなっており、また、当連絡協議会としての役割を問われているときであるとも感じております。協議会としての役割は、「子どもたちを温かく見守り大きく包み込む大人」を一人でも多く増やすことだと思います。講演会、研修会等に参加し、内容を地域、家庭に持ち帰って活用していただきたいと思います。皆さんの積極的な参加をお願いいたします。

編集後記

学校選択制。今年の市P連はたいへん大きな試練をいただきました。全国的にもまだ例の少ない制度です。どのようにすれば富山市でうまく運営することができるでしょうか。子どもたちのために私たちPTAがなすべきことは何でしょうか。今年の広報紙の課題として今後も取り上げて参ります。会員各位のご協力をなにとぞよろしくお願いいたします。